

まつもと じゅん
松本純

中区・磯子区・金沢区
**まちかど
政治瓦版**

平成17年12月1日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂



12月号
2005年
No.34

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

今度の役目は国会運営の縁の下の力持ち 国会の透明性を目指して汗をかきます!



◀ 河野衆議院議長に、
国対の準備状況を報告

特別国会終了後の内閣改造・自民党役員改選に伴って、私は自民党の国会対策委員会副委員長（議院運営・総務担当）と衆議院議院運営委員会理事に就任しました。国会の運営を支える縁の下の力持ち的な役回りですが、これも勉強、精一杯努めます。



▶ 国対正副打合せにて

さて、また皆さんには分かりにくい仕事です。党に属する国会対策委員会（国対）と国会の常任委員会のひとつである議院運営委員会（議運）は、コインの裏表のような関係です。お互いに密接に連絡をとりあいながら、本会議や委員会の日程、議題、発言者など決めるのが主な仕事です。

それでは単なる国会の進行係なのかというと、そうでもないのです。重要な議題を常任委員会で審議するのか、それとも特別委員会を設置して集中的に議論するのかで与野党が激突したことがありました。国会での証人喚問をめぐるって与野党の意見が対立し、国会が空転したことも何度もありました。

かつて「国対政治」といえば、その密室性が大きな批判を招きました。与野党の国対同士が駆け引きによって（ときには夜の料亭で）国会審議の大枠を決めてしまい、委員会審議がセレモニーと化すという場面がおうおうにしてあったからです。

しかし、時代はそうした談合政治を許さなくなっています。政府が法案を国会に提出する。野党が反対であれば、対案を出す。そして、本会議や委員会で堂々と議論するという透明性が求められているからです。

私が2期目の当選直後に就任した総務大臣政務官は在任714日でした。政務官としては最長記録だそうです。総務省の皆さんにはたいへんよくしていただきました。今度の仕事では、総務担当として、総務省から提出される法案の国会での取り扱い窓口にもなりますから、少しはご恩返しができそうです。大汗をかかなければならない最初の舞台は、来年1月に召集される通常国会です。

松本議員の国会レポート⑳

平成17年

【11月1日(火)】

- 午前7時 ●京急六浦駅で早朝駅頭演説会
- 午前10時20分 ●衆議院倫選特別委員会理事会
- 正午 ●社会保障制度調査会医療委員会
- 午後0時45分 ●代議士会
- 午後1時 ●本会議
- 午後4時 ●大勇会臨時総会
- 午後7時 ●營養偉議員(神奈川2区)と懇談
- 午後8時 ●副大臣と政務官を慰労する会

私が所属する河野グループの勉強会を「大勇(たいゆう)会」といいます。衆参あわせて11人のグループですが、その中から国会、政府、自民党の要職に就任する人が相次ぎました。河野洋平衆議院議長、麻生太郎外務大臣、中馬弘毅行革担当大臣、河野太郎法務副大臣、桜井郁三総務大臣政務官、鈴木恒夫倫選特委員長、そして私が議運理事・国対副委員長。臨時総会で、それぞれの任務に全力をあげることを誓いあいました。

【11月12日(土)】

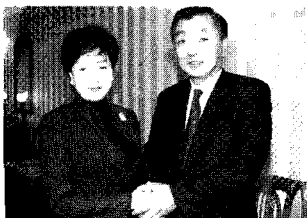
- 午前11時30分 ●杉田小学校創立130周年記念式典
- 午後4時 ●爽りの秋に音楽を聴く会
- 午後5時 ●自民党かながわ政治大学第10期開校式
- 午後6時30分 ●青友会ソフト納会・当選報告会
- 午後7時30分 ●金時会

自民党かながわ政治大学校のことをご存知の方は少ないと思いますが、将来の政治家を目指す人たちが学ぶ所です。今回驚きだったのは、70人の定員に対して150人もが応募したこと。結局101人が入校しました。この背景には、候補者公募で出馬する人が増えたこと、特に先の衆院選で、そのひとりである杉村太蔵さんが当選したことがあります。開校式には小池百合子環境大臣も駆けつけ、入校生を励ました。

【11月19日(土)】

- 午後2時 ●松本純さんを囲む女性の集い
- 午後5時 ●横浜市麺業協同組合創立50周年記念式典
- 午後6時 ●ふるさと侍従川に親しむ会忘年会
- 午後7時 ●河野洋平議長との打ち合わせ

先月号でお知らせしたすみれ会(松本純女性連合後援会)主催「女性の集い」が、横浜プリンスホテルで725人を集めて開かれました。私からお礼と近況報告をしたあと、女優・五大路子さんが講演しました。ハマッ子らしく横浜発の演劇にこだわる五大さんですが、やはり横浜生まれの劇作家、長谷川伸の生涯について、「一本刀土俵入り」や「番場の忠太郎」の名せりふを披露しながら、エネルギーに語ってくれました。



▲11/12 自民党かながわ政治大学校で、小池百合子環境相と



▲11/18 恒例のJR線山手駅前の早朝駅頭演説会で



▲11/19 女性の集い(勉強会)で女優の五大路子さんと



▲11/22 自民党立党50周年記念党大会で評論家の三宅久之さんと

永田町日記 鳥インフルエンザ猛威! 発熱に咳、下痢のときは要注意

東南アジアを中心に鳥インフルエンザの流行が止まりません。東南アジアでは2003年末から現在まで、5カ国あわせて130人が感染し、67人が死亡したということです。しかも鳥から人だけでなく、人同士で感染する新型インフルエンザの世界的流行が懸念されています。発熱、咳に加えて下痢症状がある場合は、速やかに医療機関で受診しましょう。専門的な検査で確かめることができます。鳥インフルエンザに関する問い合わせは、横浜市衛生局感染症・難病対策課(TEL671-2462)、または各区の福祉保健センター(中区TEL224-8181、磯子区TEL750-2323、金沢区TEL788-7878※いずれも各区役所の総合案内電話番号)へ。皆さん、お身体に気をつけて、新しい年をお迎えください。(純)

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営や新人教育に取り組む。